

報道機関 各位

資料提供 平成31年1月31日  
秋田空港管理事務所 総務班  
担当者 副主幹 加藤 徹  
主査 渡邊 敦  
TEL 018-886-3362  
美の国あきたネット掲載 (有)・無

## 平成30年（暦年）の秋田空港利用状況について

平成30年（暦年）の秋田空港の利用者数は、1,300,187人（搭乗率67.5%）で前年より16,746人増加し、前年比101.3%であった。利用者数が130万人を上回ったのは平成16年から14年ぶりである。120万人を上回ったのは、平成27年から4年連続である。

また、国際線のソウル仁川便は、平成27年12月3日から運休している。

なお、チャーター便は、国内外合わせて136便、利用者数18,349人（搭乗率は83.1%）であった。

### 1 路線別の動向

#### ①東京羽田線

利用者数は、890,651人（搭乗率70.7%）で前年より2,394人減少し、前年比99.7%であった。使用機材の一部小型化や、天候不良による欠航が多かったが、個人の旅行利用が年間を通して比較的堅調に推移したことなどにより、前年並となった。

#### ②名古屋中部線

利用者数は、72,839人（搭乗率69.1%）で前年より660人減少し、前年比99.1%であった。繁忙期の臨時便の運航が無くなったが、個人や団体の旅行利用が年間を通して比較的堅調に推移したことなどにより、前年並となった。

#### ③札幌千歳線

利用者数は、114,707人（搭乗率53.9%）で前年より467人増加し、前年比100.4%であった。使用機材の一部大型化や、個人や団体の旅行利用が年間を通して動きが良かったことなどにより、前年並となった。

#### ④大阪伊丹線

利用者数は、221,990人（搭乗率63.5%）で前年より19,333人増加し、前年比109.5%であった。天候不良による欠航が少なく、一部使用機

材の大型化や夜間駐機などによるダイヤの利便性の良さが利用者に受け入れられていること、また、個人旅行利用が順調に推移したことにより、前年を上回った。

## **2 貨物の動向**

貨物の取扱数量は、入荷数量が815.8t、出荷数量が604.4t、合計で1,420.2tであった。入荷数量が58.2t減少、出荷数量が56.5t増加し、合計で1.7t減少した。入荷の主な品目は、精密機器や工業部品等で、出荷の主な品目は山菜や弁当等の食品類及び工業用部品ほかであった。

## **3 チャーター便の動向**

チャーター便は、大分ー秋田間ほかの国内便が14便、秋田ー台北間ほかの国際便が122便、合わせて136便であった。

利用者数は、国内便が583人（搭乗率49.6%）、国際便が17,766人（搭乗率85.0%）、合わせて18,349人（搭乗率83.1%）であった。

平成30年（暦年）の秋田空港利用状況

1 定期便利用状況

(単位：便、人)

路線名	平成30年						平成29年						利用者数 増減	利用者数 対前年 同月比
	運航回数				利用者数	搭乗率	運航回数				利用者数	搭乗率		
	予定	実績	欠航数	欠航率			予定	実績	欠航数	欠航率				
東京羽田線(ANA)	3,650	3,581	69	1.9%	558,834	71.1%	3,650	3,609	41	1.1%	561,520	70.7%	△ 2,686	99.5%
東京羽田線(JAL)	2,920	2,869	51	1.7%	331,817	70.1%	2,920	2,883	37	1.3%	331,525	69.7%	292	100.1%
東京羽田線(計)	6,570	6,450	120	1.8%	890,651	70.7%	6,570	6,492	78	1.2%	893,045	70.3%	△ 2,394	99.7%
名古屋中部線(ANA)	1,460	1,425	35	2.4%	72,839	69.1%	1,512	1,473	39	2.6%	73,499	67.3%	△ 660	99.1%
札幌千歳線(ANA)	1,460	1,429	31	2.1%	59,555	56.3%	1,468	1,441	27	1.8%	59,317	55.5%	238	100.4%
札幌千歳線(JAL)	1,460	1,407	53	3.6%	55,152	51.5%	1,460	1,409	51	3.5%	54,923	51.4%	229	100.4%
札幌千歳線(計)	2,920	2,836	84	2.9%	114,707	53.9%	2,928	2,850	78	2.7%	114,240	53.5%	467	100.4%
大阪伊丹線(ANA)	2,190	2,149	41	1.9%	105,902	66.6%	2,204	2,169	35	1.6%	111,338	69.3%	△ 5,436	95.1%
大阪伊丹線(JAL)	2,190	2,148	42	1.9%	116,088	60.9%	2,190	2,115	75	3.4%	91,319	69.2%	24,769	127.1%
大阪伊丹線(計)	4,380	4,297	83	1.9%	221,990	63.5%	4,394	4,284	110	2.5%	202,657	69.3%	19,333	109.5%
国内線計	15,330	15,008	322	2.1%	1,300,187	67.5%	15,404	15,099	305	2.0%	1,283,441	68.1%	16,746	101.3%
ソウル仁川線(KAL)	運 休						運 休						-	-
全線合計	15,330	15,008	322	2.1%	1,300,187	67.5%	15,404	15,099	305	2.0%	1,283,441	68.1%	16,746	101.3%

2 貨物取扱量

(※小数点以下第二位を四捨五入しているため、計算が一致しない場合があります。)

全線	平成30年	平成29年	増減
貨物入荷(t)	815.8	874.0	△ 58.2
貨物出荷(t)	604.4	547.9	56.5
計(t)	1,420.2	1,421.9	△ 1.7

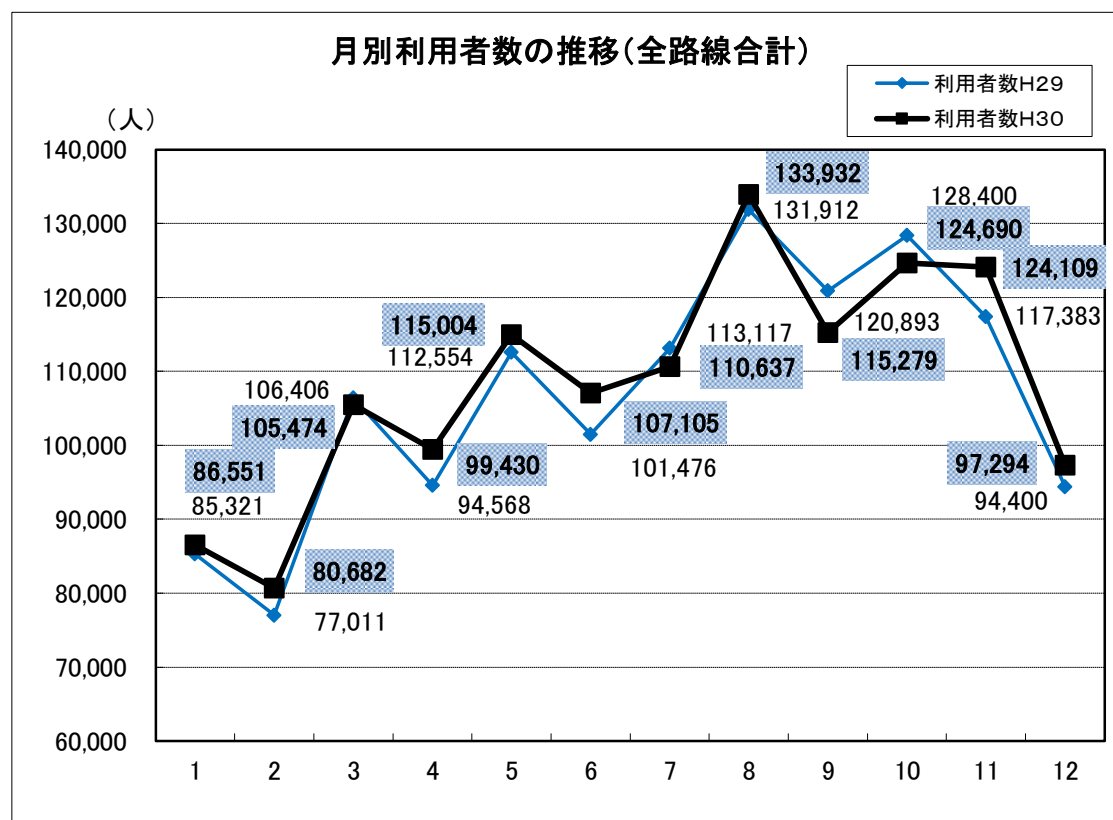
うち国際線(仁川)分	平成30年	平成29年	増減
貨物入荷(t)	0.0	0.0	0.0
貨物出荷(t)	0.0	0.0	0.0
計(t)	0.0	0.0	0.0

3 郵便取扱量

(※小数点以下第二位を四捨五入しているため、計算が一致しない場合があります。)

郵便取扱量	平成30年	平成29年	増減
郵便(t)	243.0	380.3	△ 137.3

※H30年9月より郵便取扱廃止



4 チャーター便利用状況

(単位：便、人)

国内・国際別	平成30年	平成29年	便数 増減	平成30年		平成29年		利用者数 増減
	便数	便数		利用者数	搭乗率	利用者数	搭乗率	
国内便	14	5	9	583	49.6%	263	62.6%	320
国際便	122	129	△ 7	17,766	85.0%	18,244	85.3%	△ 478
合計	136	134	2	18,349	83.1%	18,507	84.9%	△ 158